

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	茨城大学	個人・グループ名	田中, 柴田, 雲宮, 田口, 佐久間	作品名	MPK～もっぷかけ出動隊～
-----	------	----------	---------------------	-----	---------------

製作の動機・目的

本学では, 木材加工教室を使用した後にモップがけを行っていただきます。しかし, 濡れたモップを木材の床の上に置き壁に立てかけて保管しているため, 最近床の木材が傷んできていることがわかりました。また, 使用する際に取りづらく整理整頓ができていないという現状を改善する必要があると思います, 本学の現状に適したモップ掛けを開発しようと考えました。



利用方法

1. 本学のモップに合わせた収納法を考えました!

- ・ スペースを有効活用し, モップを縦に掛けて整頓することにしました。
- ・ 手でモップに触れずに, 3ステップで収納できるようにしました。(図1)



いち! に! さん!

図1 モップのかけ方

2. モップを使用しやすくしました!

- ・ キャスターを取り付けて, 簡単に移動できるようにしました。
- ・ 両側にモップをかけることで, 大勢ですぐに使用できるようにしました。



(図2) 図2 両側掛け

3. 安全面・衛生面を考慮しました!

- ・ フックではなく, 摩擦による留め具を使用しました。(図3)
- ・ モップの繊維部分があたる箇所には, アルミパイプを用いて通気性を良くした。(図4)
- ・ モップかけ周辺は湿気が高くなることが予測されるため, 防腐剤を塗布しました。(図6)



図3 留め具

留め具により全体の高さを低く設計することができ, 横転の危険性を軽減することができます。



図4 アルミパイプ

アルミパイプを支えに使用することで, モップが乾燥しやすくなり 湿気がこもりにくくできます。



図5 ビスキャップ

ビスキャップを使用することで, 分解・取り外しが簡単に行うことができるため, 修理がしやすく, 繰り返し長く使用することができます。(図5)



図6 防腐剤の塗布

防腐剤を木材に塗布することで, モップ使用後の 湿気による材料の傷みを防ぐことができます。